

# 水道事業ガイドラインを活用した西宮市水道事業の評価

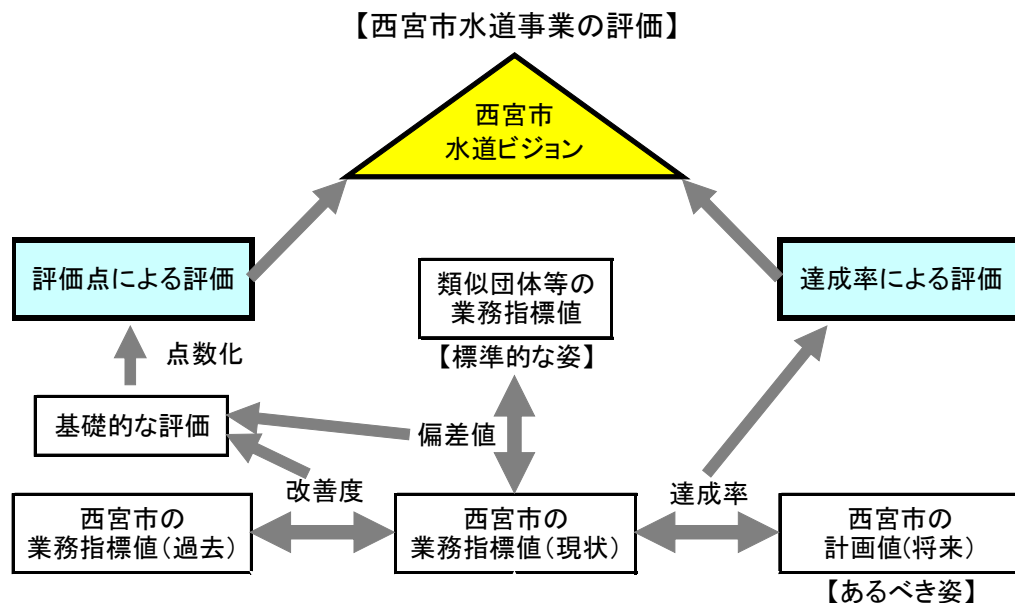
## 1. 概要

指標により水道事業を定量化して評価することを目的として制定された水道事業ガイドラインを活用し、本市水道事業を評価します。

算出した水道事業ガイドラインの業務指標の指標値について、まず偏差値と改善度から基礎的な評価を行います。

基礎的な評価を行った業務指標のうち、「西宮市水道ビジョン」の施策に関連する業務指標については、基礎的な評価を点数化して評価点を算出し、同ビジョンの基本目標単位又は施策単位で評価します。

また、「西宮市水道ビジョン」の施策に関連する業務指標のうち、計画値又は目標値を設定しているものについては、達成率による評価を行います。



## 2. 評価方法

### (1) 基礎的な評価（水道事業ガイドライン全業務指標 137 項目のうち 130 項目）

算出した指標値について、本市と他の事業者の指標値から算出した「偏差値」と、本市の指標値の「改善度」から、本市が他の事業者と比べてどのような状態にあるのか、そして方向性として改善に向かっているのかどうかを総合的に判断し、評価結果を基礎的な評価として分類します。

#### ① 偏差値による評価

水源と人口規模、有収水量密度（単位面積あたりの年間有収水量）といった事業背景が本市と類似する事業者及び中核市の下記 40 事業者の指標値から偏差値を算出します。

区分	事業体名
類似事業体 (6)	川口市、所沢市、越谷・松伏水道企業団、春日井市、 愛知中部水道企業団、吹田市
類似事業体かつ中核市 (13)	前橋市、高崎市、川越市、柏市、豊橋市、豊中市、高槻市、東大阪市、 姫路市、尼崎市、倉敷市、高松市、那覇市
中核市 (21)	旭川市、青森市、盛岡市、秋田市、郡山市、いわき市、宇都宮市、 横須賀市、富山市、金沢市、長野市、岐阜市、大津市、枚方市、 奈良市、和歌山市、松山市、久留米市、大分市、宮崎市、鹿児島市

※ 合計 40 事業体

※ 類似事業体：総務省「平成 25 年度 水道事業経営指標」（平成 27 年 3 月）の団体別類型で受水を主な水源とし、給水人口が 30 万人以上かつ有収水量密度が全国平均以上の事業体

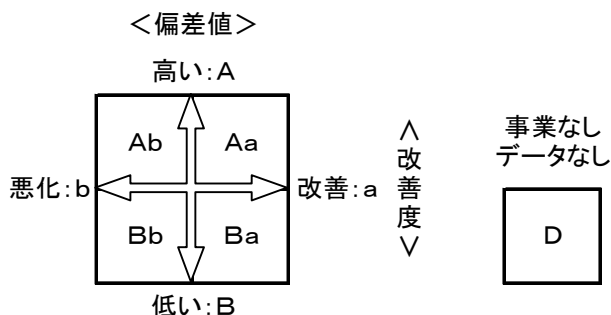
## ②改善度による評価

指標の望ましい方向性に対し、直近 5 年度の指標値から経年の傾向を「改善」又は「悪化」として判断します。

※傾向が横ばいの場合、それが望ましい状態であれば「改善」、望ましくない状態であれば「悪化」とする。

## ③評価結果の分類

偏差値と改善度の観点から評価した結果を、基礎的な評価として下記のとおり「A a」、「A b」、「B a」、「B b」の 4 つに分類します。なお、事業として行っていないもの、データのないものは「D」と分類します。



分類	評価
A a	集団の中では平均以上の位置にあり、また、改善の方向にあるため、良好である。
A b	集団の中では平均以上の位置にあるが、悪化の方向にあるため、分類「B b」に転落しないよう注意が必要である。
B a	集団の中では平均未満の位置にあるが、改善の方向にあるため、改善の取組みを継続することが必要である。
B b	集団の中では平均未満の位置にあり、また、悪化の方向にあるため、長期的に改善に努める必要がある。

(2) 評価点による評価（西宮市水道ビジョンの施策に関連する指標 91 項目のうち 87 項目）

水道事業ガイドラインの業務指標のうち、「西宮市水道ビジョン」の施策に関連する指標を基本目標単位又は施策単位に分類し、各指標を基礎的な評価の分類により下表のとおり点数化します。各指標の点数を基本目標単位又は施策単位で合計し、100 点満点に換算して評価点を算出し評価します。

評価の分類	A a	A b	B a	B b	D
点数	3点	2点	2点	1点	0点

(3) 達成率による評価（西宮市水道ビジョンの施策に関連する指標 91 項目のうち 30 項目）

平成 20 年 8 月に改訂した「西宮市水道施設整備計画（NWR21）」において計画目標年度での指標値を設定している業務指標のうち、「西宮市水道ビジョン」の施策に関連する指標について達成率を算出し、その進捗状況を評価します。また、第 4 次西宮市総合計画に係る施策評価において目標値を設定している指標についても、あわせて達成率を算出します。

$$\text{指標値が高い方が望ましい場合} : \text{達成率}(\%) = \frac{\text{実績値} - \text{基準値}}{\text{計画値} - \text{基準値}} \times 100$$

$$\text{指標値が低い方が望ましい場合} : \text{達成率}(\%) = \frac{\text{基準値} - \text{実績値}}{\text{基準値} - \text{計画値}} \times 100$$

※指標値が高い方が望ましい場合の基準値は、0 とする。低い方が望ましい場合の基準値は、単位が「%」である指標の基準値は 100 とし、単位が「%」以外である指標の基準値は平成 19 年度数値（「西宮市水道ビジョン」の初年度数値）とする。

達成率の算出結果が 100% を超える場合は 100%、マイナスとなる場合は 0% と読み替える。

### 3. 評価結果

評価結果の概要は下記のとおりです。

(1) 基礎的な評価

対象年度	対象指標	基礎的な評価（偏差値・改善度）				
		A a	A b	B a	B b	D
平成 24 年度	130	52	12	25	39	2
平成 25 年度	130	54	17	24	33	2
平成 26 年度	130	48	21	25	34	2

(2) 評価点による評価 (『 』は基本目標)

『1. 安心して飲める水道』・・・評価点 77 点

○評価点は高くなっています。

- ・水源から蛇口まで、安全な水道水を供給するための水質管理は十分にできています。
- ・残留塩素の適正管理や鉛製給水管の解消に向けた取組みをさらに進めていく必要があります。

『2 安定して供給できる水道』・・・評価点 65 点

○評価点は平均を少し下回っています。

- ・効率的な水道施設の整備や危機管理体制の整備、老朽化した水道施設の更新や耐震化は徐々に進んできています。
- ・水道施設のダウンサイジングや管理の効率化について検討を進めるとともに、アセットマネジメントにより耐震化を含めた更新を計画的に実施していく必要があります。

『3 健全な経営を持続する水道』・・・評価点 58 点

○評価点は低くなっています。

- ・職員数の削減や業務委託等による経費の削減や業務の効率化を進めていますが、給水収益の減少等により、収益状況は悪化してきています。
- ・引き続き経費の削減や業務の効率化を進めるとともに、水需要の減少に対応した水道料金制度への見直しにより給水収益の確保を図り、健全な経営を持続できるよう努めていく必要があります。

『4 お客様から親しまれる水道』・・・評価点 67 点

○評価点は平均を少し上回っています。

- ・広報・広聴活動を通じた情報提供及び情報収集により、ニーズに対応したお客様サービスを提供できていると言えます。
- ・水道事業への信頼向上のため、効果的・効率的な広報・広聴活動を実施し、サービスの拡充に努めていく必要があります。

『5 環境にやさしい水道』・・・評価点 74 点

○評価点は高めとなっています。

- ・エネルギーや資源の効率的な利用や廃棄物の減量化・リサイクルが進んでいると言えます。
- ・水道施設の再編成や再生可能エネルギー設備の導入等により、環境負荷を低減する取組みをさらに進めていく必要があります。

### (3) 達成率による評価

「1117 鉛製給水管率」や「2210 管路の耐震化率」などで達成率が上がっており、全体として着実に進捗していると考えられます。

### (4) 全体の評価

「西宮市水道ビジョン」の施策体系に基づく評価点による評価及び達成率による評価の結果、水道事業全体としては、引き続きおおむね良好な状態と考えられます。

## <添付資料>

### (別紙1) 「西宮市水道ビジョン」の施策体系

…「西宮市水道ビジョン」の施策体系と施策に関連する業務指標を示しています。

### (別紙2) 「西宮市水道ビジョン」の施策に関連する業務指標の評価結果

…施策に関連する業務指標単位での評価の一覧です。

### (別紙3) 西宮市水道事業の評価結果集約表

…「西宮市水道ビジョン」の施策に関連する業務指標の評価結果を集約して示しています。

### (別紙4) 西宮市水道事業評価シート

…「西宮市水道ビジョン」の基本目標単位又は施策単位での評価点による評価結果及び結果分析等をまとめたシート、業務指標の達成率による評価結果を示したシートです。